



新年のご挨拶

～ 琴線に触れる経験を大切にしてもらいたい ～

新年明けましておめでとうございます。

本年が各施設、関係機関、お世話になっております皆様にとりまして、よりよい一年になりますことをご祈念申し上げます。日頃より当協議会の運営にご理解とご協力を賜りまして有難うございます。

当協議会は社会福祉法人が運営する入所系高齢者福祉施設60法人128施設に全て加入していただき活動しています。全加入は各都道府県市老人福祉施設協議会の中で他に類をみないものです。

社会福祉法人の集合体として、京都市民全体の福祉向上に寄与することを目指して、また各法人施設の健全な運営の手助けになることを意識して今年も活動していきますのでどうかご協力ご支援をよろしくお願い致します。

私たちの職場や生活全般でさまざまな影響を受けている新型コロナウイルスが発生して今年1月で3年になります。この3年間で施設、事業所ではご利用者の生活や業務に大きな支障が生じており、以前の平常の生活を今年こそ取り戻したいと心より願っています。

その影響として大きな問題の一つとして面会制限があります。以前は各居室内やフロアー内までご家族が行かれて面会されてきました。それが当然でしたが現在では面

会出来ても施設入り口付近の特定の場所、

時間等でなされるのが実情です。ご家族等がご利用者の生活されるフロアーに行く事ができないので、介護職員等が直接生活の様子をご家族に伝えたり、ご家族から意見や思いをお聞きする等報告、連絡、相談、雑談をする機会が制限されるのが大きな課題です。ご家族も部屋内の整理等のお手伝いが出来ないのです、生活の状況を体感できず寂しいとよくお聞きします。職員の人材育成として各施設で知識習得、技術技能研修、態度や意欲の向上の研修等を行い現場で活かせるようにしています。計画的な研修での学びと併せて、大切なこととしてご利用者やご家族等と接して、話の内容、激励や気持ちの吐露、生きる姿勢や態度等の影響を受けて職員心の奥に沁みわたり感動や共鳴すること、言わば琴線に触れることが成長、自信やこの仕事のやりがいにつながります。私は40年以上福祉現場にいます

が、お蔭様でこれらの体験が心に響き、忘れることなく現在に至っています。職員の皆様には琴線に触れることを意識して職務に努めて欲しいです。

今年も干支が卯年ですので「大きな飛躍と向上」がある年と思います。ますますの皆様のご隆盛をご祈念してご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人
京都市老人福祉施設協議会
会長
山岸孝啓

INDEX

- 01 新年のご挨拶
- 02~03 かいごみらいフェス
キックオフイベント
- 04 KYOTO かいごフォトコンテスト
- 05 未来のかいごイラストコンテスト
- 06 FUKUSHI 就職フェア KYOTO
- 07 ハートメッセンジャー
- 08 高齢者施設のお料理紹介



キックオフイベントの
フル動画はこちら



かいご
みらい
フェス

かいごみらいフェス キックオフイベント



今年度のかいごみらいフェスは、新型コロナウイルスの第7波の影響で、例年と比べ規模を大幅に縮小せざるを得ませんでした。

そのため、高齢者福祉のお仕事について京都市民の皆さまに理解を深めていただく機会として、これまで取り組みを続けてきた2つのコンテストを中心に実施することとなりました。

それらの取り組み内容について、わかりやすくご紹介させて頂くとともに、そのスタートを切る機会として、12月21日午後、キックオフイベントを実施いたしましたので、その模様をお伝えしたいと思います。

会長挨拶



令和4年度のかいごみらいフェスは、これまで実施してきた2つのコンテストを中心に、SNSを活用した情報発信などの取り組みを行うこととします。12月21日実施のキックオフイベントをそのスタートと位置付けており、門川京都市長からの応援メッセージや、コロナ禍の施設で奮闘する職員達の思いをまとめたドキュメンタリー動画もありますので、ぜひyoutubeから動画をご視聴ください。

市長メッセージ



「かいごみらいフェス」は、京都で暮らす人々が、世代を超えて介護について考える大切な機会。京都市内には4000を超える介護サービス事業所が、京都ならではの「地域力」を最大限発揮され、日々、市民の皆様の暮らしを支えてくださっている。これからの未来を担う若い方々に、是非この機会に、高齢者お一人おひとりの命を守り、人生に寄り添う介護職の魅力について知っていただきたいと思います。

ドキュメンタリー動画

2022年7月
新型コロナウイルス感染症の第7波により
各施設にクラスターが発生
—私たちの日常は一変した—

新しい挑戦
福祉施設職員の
コロナ禍で奮闘する

「コロナ病床が満床になると
陽性者が入院させて
いただけなくて…」



「陽性者が出ると、
その日勤務した職員も
次々にコロナに感染した」

ドキュメンタリー
動画はこちら



止まらない感染拡大

悩み苦しむ福祉施設のスタッフたち

尊い命や暮らしを守るため、
福祉施設、行政、地域 それぞれの思いと行動とは…？

来年のかいごみらいフェスは…

- ・介護福祉業界のイメージと実際のギャップとは…？
- ・これからの福祉がどうあるべきか…？
- ・介護福祉スタッフたちの語る『わたしたちの仕事』とは…？
などなど、盛りだくさんの令和5年（予定）の
かいごみらいフェスに乞うご期待…！！

次のページから、令和4年度に実施する2つのコンテストについてご紹介します

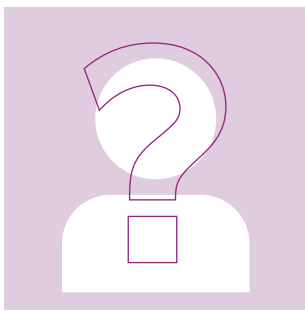


かいほ
みらい
フェス
2022

令和4年度 介護の日記念事業 KYOTOかいごフォトコンテスト

今年も介護のすばらしさ、喜び、楽しさ、やりがい、感謝が伝わる作品67点を、15の会員施設からご応募いただきました。
 今年はより多くの人にご覧いただくべく、67点のうちから一次審査を通過した20点を特設サイトにて掲載し、一般の方に広く二次審査の投票をお願いしております（令和5年1月31日まで）。
 今後の審査結果も特設サイト上にてお知らせいたしますので、ぜひ引き続きご覧ください。

二次審査に投票していただいた方の中から、抽選でオリジナル QUO カード（3,000円分）が10名様に当たります。
投票は1月31日まで！



令和4年度

特設サイトでは過去の入選作品も一挙掲載！
 オンライン「いい日いい日写真展」をぜひご覧ください。

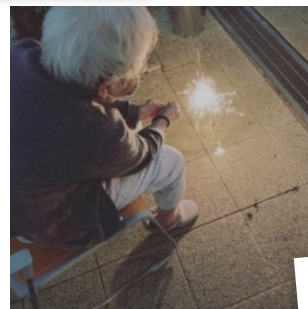
特設サイトはこちら



平成29年度



平成28年度



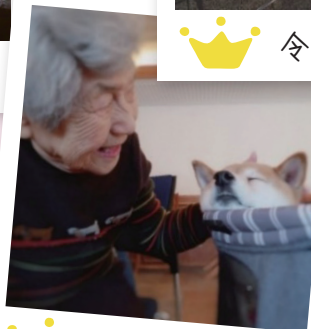
令和2年度



令和3年度



平成27年度



平成30年度



令和元年度

展 / KYOTO かいごフォトコンテスト「いい日いい日写真展」

長勝寺町 13 番地（ロームシアター京都（京都会館）の隣）

00 ~ 17:00（入場は 16:30 まで）

入場
無料



令和4年度介護の日記念事業



未来の*かいご* イラストコンテスト

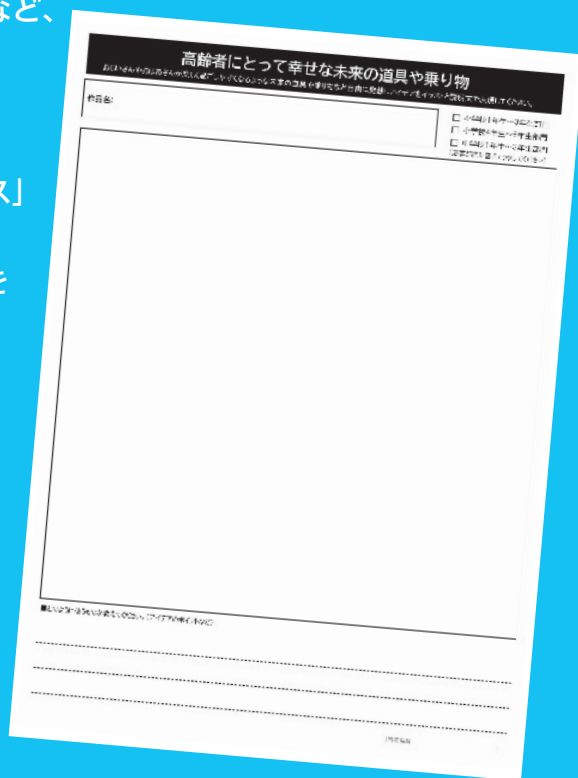


1/31 必着
まもなく応募締切

今年の未来の*かいご*イラストコンテストは、
 テーマを「**高齢者にとって幸せな未来の道具や乗り物**」とし、
 高齢者が楽しく過ごしやすくなるような未来の道具や乗り物など、
 自由に発想したアイデアを募集します。
小中学生の方であれば、どなたでも応募できます。

本コンテストの詳細や応募用紙の印刷は「*かいご*未来フェス」
 専用ホームページ内の、募集中よりダウンロードが可能です。
 見事、最優秀作品に選ばれた方に、5,000円分の図書カードを
 プレゼント!!
応募締切は、2023年1月31日 (必着)

また 応募作品は、京都市美術館
 別館で展示させていただきます!!



ロームシアター京都の隣です



「未来の*かいご*イラストコンテスト」作品
 会場名：京都市美術館別館 所在地：京都市左京区岡崎長
 期間：令和5年3月15日(水)～19日(日) 10:00～17:00

京都最大級の福祉の仕事 合同説明会

この日から、未来につながる

2023 **3.5 SUN** 13:00-16:30

予約不要 参加無料

入退場自由 服装自由

FUKUSHI 就職フェア KYOTO

110法人 出展 (予定)

会場特典
5ブースの訪問で(先着100名)
QUOカード500円分プレゼント!!

075-252-6297

FUKUJOB 京都府福祉人材・研修センター

FUKUSHI 就職フェア KYOTO

令和5年3月5日(日)

開催!

介護・福祉の仕事の合同説明会である「FUKUSHI 就職フェア」を令和5年3月5日(日)に開催いたします。

この就職フェアは、福祉事業を営む法人・企業と仕事を求める人との出会いの場として年2回開催しており、規模は京都府最大級です。

職員を大事にする人材育成に取り組む「きょうと福祉人材育成認証制度」を取得している法人が出展しており、求職者にとっては一度に多くの「安心して長く働ける法人」に出会える機会となります。ぜひお越しください!



京都府では多職種・多職種の機能団体、学校、行政等で構成する福祉職場就職フェア実行委員会(事務局:京都府福祉人材・研修センター)が主催となり、「FUKUSHI 就職フェア」を企画・開催・運営しています。これは京都府の特長です。

京都府福祉人材・研修センター 所長 今川直哉

えらべる2つの参加方法

①会場で実際に法人に会う (予約不要)
②オンラインで自宅から ZOOM で参加する (要予約)

求人多数!

- ★正職員、非常勤、パートなど色々な働き方
- ★高齢、障害、児童、保育など様々な分野
- ★介護職、相談・支援・指導員、保育士、介護支援専門員、ホームヘルパー、看護職、リハビリ職、栄養士、調理員、事務職、運転手、介護助手など多彩な仕事があります。

主催: 福祉職場就職フェア実行委員会
(事務局: 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター)
お問い合わせ: 075-252-6297
<https://fukujob.kyoshakyo.or.jp/>



京都市老人福祉施設協議会(市老協)加盟施設ブースも多数出展いたします。ぜひ、ご来場ください

ハートメッセンジャー

京都市勤修老人デイサービスセンター

メンバー紹介

特別養護老人ホーム ヴィラ端山



介護の仕事を選んだ理由

人と関わることができる仕事がしたかったからです。



好きな言葉、座右の銘は？

『人生は一度きり』後悔しないように悩んだときは思い切って行動しようと決めています。



趣味・特技を教えてください。

推し活 (SnowMan)、スポーツ観戦



ハートメッセンジャーとして一言！

介護の仕事はもちろん大変さもありますが、それ以上に楽しみややりがいを感じれる仕事だということを知ってもらいたいです。



介護の仕事を選んだ理由

祖母が祖父の介護をしていたのをきっかけに、介護士になろうと思いました。



好きな言葉、座右の銘は？

好きな言葉は、「ありがとう」です。座右の銘は、「念には念を入れよ」です。



趣味・特技を教えてください。

趣味・特技は、映画・アニメ、特撮の鑑賞、ゲーム、スポーツ、筋トレ。



ハートメッセンジャーとして一言！

人と楽しく接する仕事なので、今後も頑張りたいです。



宝生苑



介護の仕事を選んだ理由

友達が介護士として働いていて紹介してもらったのがきっかけです。



好きな言葉、座右の銘は？

仕事も遊びも全力で！！



趣味・特技を教えてください。

旅行、カラオケ、ライブに行く事！！



ハートメッセンジャーとして一言！

介護の仕事の楽しい事や、やりがいを知ってもらえたらいいなと思います。



介護の仕事を選んだ理由

高校生の時に、福祉の仕事に興味があり、大学で学びを深めて福祉の世界にきました。



好きな言葉、座右の銘は？

恐怖は常に無知から生じる



趣味・特技を教えてください。

ドライブ、野球、ゴルフ



ハートメッセンジャーとして一言！

これからも一人一人の出会いを大切に頑張ります！



高齢者施設のお料理紹介



ケアハウス山科では、平成十四年より、給食業務を業務委託ではなく、直営で運営しています。施設の厨房にて調理を行い、入居者様にて作りたての温かいお食事を

* 日々の食事から彩り豊かな生活をという思いを込めて提供しております。入居者様は三食の食事と三時のおやつを毎日とても楽しみにされています。コロナ禍で食堂では黙食をご協力して頂く中、少しでもお食事の時間がより良い時間になるよう、入居者様からの日々のお声を大切に、メニュー作りから調理を工夫しています。

人気メニューの手作りコロッケは、約三キロのジャガイモをコンベクションオーブンで蒸し、熱いうちに味付けを行います。隠し味は【醤油と砂糖】。百二十個を丸めて、揚げたてを提供します。入居者様はアツアツのコロッケを口にされ、笑顔がこぼれます。また三時のおやつの人気メニューはパンケーキ。こちらは温かくふつくと焼きあがったケーキにバターとちみつをかけて提供します。三時のおやつは、息抜きや気分転換になるため、身体の事を気にするついでに控えがちになりますが「食べることを楽しんで頂けるように」そのようなメッセージをお伝えし、ホッとできる時間を提供しております。

当施設では毎月一度の施設日より、施設の様々な情報を発信しています。また、昨年の秋に、公式ラインとInstagramを立ち上げました。入居者様の普段のご様子、施



Instagram



公式 LINE アカウント



設の魅力を伝えております。今後も、入居者様のご家族様施設にご入居を希望されている方々、また全国各地の高齢者施設様とSNSを通じて交流を深め、さらなる施設運営の向上を目指して、入居者様の暮らしのサポートに職員一同努力を重ねていきたいと思っております。

ケアハウス山科職員一同